

白内障手術のオリエンテーションに 音声テープと擬似体験を取り入れた効果

小林 明子, 林 聡子, 村上 佳那, 伊藤 早苗, 金谷 春美

北海道社会保険病院 6階北病棟

Key Words :

白内障 擬似体験 手術オリエンテーション

はじめに

当院の白内障手術のオリエンテーションは、クリティカルパス（以下パス）の説明とオリジナルビデオ（以下ビデオ）の併用で行なっている。白内障手術患者の殆どは、手術前日の入院であり、短時間でオリエンテーションをしなければならない。片眼のみの白内障手術患者から、「手術の流れがわからなくて不安だ」、「わからないから任せるよ」などの声が聞かれた。一方、両白内障の手術をする患者から、2回目の手術オリエンテーションの際に「わかっているよ」、「大丈夫だよ」などの言葉が聞かれることが多くあった。このことから、一度経験したことのある事柄はイメージがしやすく、また、手術の流れが理解できれば安心して処置を受けられ、不安の軽減にも効果があると考えた。白内障患者の視力障害の程度は様々で、普段、テレビを視聴しない患者もいる。そこで、今回、このような患者に対して、ビデオに代わり、手術の流れを説明する音声テープと一部擬似体験を取り入れることで手術のイメージがしやすく、不安の軽減につながると考えた。今回、5事例にこの方法でオリエンテーションを行なった結果、今後の方向性を見出すことができたので報告する。

研究目的

テープ、擬似体験を取り入れた白内障手術のオリエンテーションが、患者のイメージ化に役立つことを明らかにする。

研究方法

1) 対象

初めて白内障手術を受ける患者で、普段テレビを視聴しない5名

2) 調査期間

平成18年4月27日～平成18年5月12日

3) 方法

従来のパス（当院作成）によるオリエンテーションを実施後、別室を準備し、少人数ずつ、テープを約8分間聴いてもらう。その後、眼球圧迫固定のための水銀パックと、手術後に翌朝まで眼帯装着するため、オリエンテーションの際に実際に640gの重さの水銀パックを見ていただき眼球圧迫固定をした。その後、眼帯装着をして歩行していただき、実際にどれくらいの視野欠損があるかを体験できるようにした。オリエンテーション後、手術の流れが再確認できるよう希望者にはテープを視聴できるよう貸し出しできるようにした。術後、音声テープとこれらの擬似体験に関しての聞き取り調査を行なった。

倫理的配慮

調査の際には、研究目的・方法・意義について十分説明し、研究以外には使用しないこと、研究を途中で拒否しても不利益を与えないこと、個人が特定されないことを説明し、同意を得た。

結 果

今回、研究対象となった白内障手術患者の平均年齢は76.5歳だった。聞き取り調査から患者からは、「所々覚えていて何となく安心につながった」。また、疑似体験に対しては「体験して安心だった」との声が聞かれた。オリエンテーションの時間については、適当が3名、長いが1名、短い1名。テープの聞き易さについては、聞きやすいが4名、聞きづらいが1名であった。

考 察

以前は、普段のTVの視聴有無に関わらず、ビデオでのオリエンテーションを行っていたが、映像が見えていないことがあったり、対象患者が高齢であるため、短時間のオリエンテーションだけで処置全てを理解することは困難な状況だった。トラベルビーは「自分が受けなければならない体験について、知っていることが少ないほど、その人は現実に欠けている知識をますます空想で補うであろう。」と述べている。また、高齢者は記憶することよりもそれを想起する際に困難を感じるケースが多くある。今回テープ、疑似体験のオリエンテーションを行い、さらに、テープを繰り返し視聴できるように貸し出すようにした。実際テープを繰り返し視聴した患者は1名だった。術後、聞き取り調査から「所々覚えていて何となく安心感につながった」とあることから、1回のオリエンテーションで要所要所ではある

が、手術の流れが理解でき、手術のイメージがしやすくなったと考えられる。その結果、安心につながり、不安の軽減に効果があったと考えられる。当院のH17年度は199件だった。厚生労働省の患者調査によると、H11年度の白内障推計患者数は約140万人でH14年度は約108万人である。また、厚生労働省の統計では白内障の患者は160万人にものぼり、そのうち85%は65歳以上である。今後は、人口の高齢化に伴い白内障が増加することが予想され、さらに個々に合わせたオリエンテーションを行うことが重要と考える。

結論・おわりに

本研究の対象は5名と少なく一般化は難しいが、映像によるオリエンテーションができない患者に対し、テープによるオリエンテーションに、一部疑似体験を取り入れることで、手術のイメージがしやすく不安の軽減に有効であると考えられる。

参考・引用文献

- 1) J.トラベルビー：人間対人間の看護、第1版、医学書院、1995、293
- 2) 小迫多喜子他：グループオリエンテーションにビデオを取り入れた術前訪問の効果、第32回成人看護I、130-132 2001、
- 3) 奥野茂代他編：老年看護学I、廣川書店、H11、145